

株式会社 共同物流サービス
HOC KYODO BUTSURYU SERVICE

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
森山慶一

**地域活性化・地元経済の牽引役として
消費財流通に不可欠な総合物流サービス企業を目指します。**

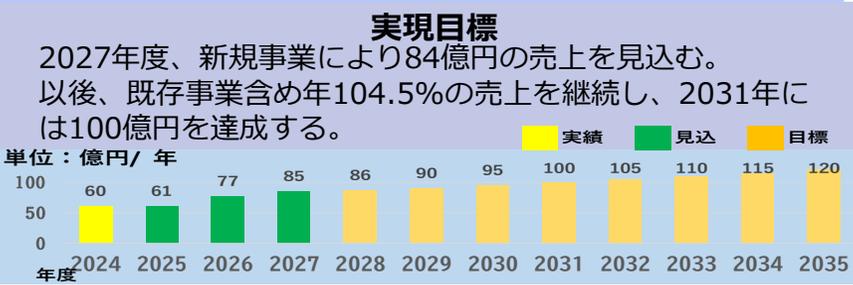
我々は、「地域の人々が、いつでも・どこでも必要とする食材・生活雑貨を新鮮な状態でかつ適正な価格でお買い求め出来る」物流インフラを提供します。
結果、地域の人々とその家族が、そして我々自身も「笑顔で豊かな生活」が出来ることを目指します。



仙台泉センター導入
t-sort (自動仕分けロボット)

- 本社所在地：青森県八戸市
- 事業概要：
 - ・大手食品スーパー・ホームセンターの物流センター運営
 - ・倉庫業、運送業
 - ・物流コンサルティング
 - ・情報処理 等
- 常時使用する従業員：827名
(2025年3月時点)
- 現在の売上高：60億円
(2025年3月期)
- 法人番号：9420001005773
- Web:<https://www.jointlogistics.co.jp>

売上高100億円実現の目標と課題



- 課題**
- (1)人材の確保・育成
経営層・営業力・現業のスタッフ
 - (2)東北エリアの物流拠点、及び営業体制の強化
 - (3)最新物流システム(設備・情報)の導入、及び資金調達
自動化・省力化による付加価値労働生産性の更なる向上

売上高100億円実現に向けた具体的措置

- 目指す成長手段**
- (1)「課題解決型物流サービス」の提供
 - ・物流コンサルティングによる顧客の課題解決
 - ・物流の枠を超えた「課題解決型サービスの提供」を行う。
 - (2)「高品質・高生産性」の実績を活かす。
 - ・長年培ってきた実績を活かした営業展開、及び物流サービスの提供
 - (3)配送・保管・情報処理を駆使した消費財物流の事業拡大
 - (4)近年需要が高まっている低温物流分野(-35℃~+5℃)の機能強化と事業展開

- 実施体制**
- (1)組織体制の強化
 - ・新規事業開発部の新設
 - ・情報処理開発部の新設
 - ・営業・企画部の強化
 - (2)管理者及び候補者の計画的育成、経営に携わる人材の積極採用
 - (3)最先端技術・設備の研究と積極導入
 - (4)事業展開エリア拡大、M&Aの推進

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです